

WEEKLY REPORT



創立/1986年2月19日 (会長)村山 圭治 (副会長)神原 一久 (幹事)中島二三男
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

2015～2016 年度会長方針 「今年度は 30 周年です。一回でも多くの奉仕活動に参加しましょう。」

第 1422 回例会

2016 年 5 月 25 日

本日のプログラム

例 会 12:30～13:30
ホームミーティング報告会

次回のプログラム

移動例会 (於: 金沢) /
日台 R 親善会議 (5 日開催) 前日
※ 6 月 1 日 (水) の振替となります
6 月 8 日は特別休会となります

今月のソングリーダー 吉田 武輝 会員

■出席報告

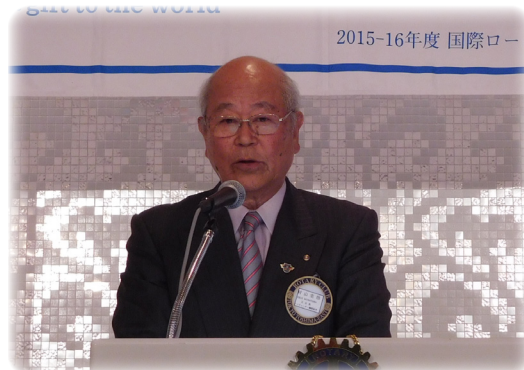
前回の例会報告 2016 年 5 月 18 日

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	4月27日分 修正出席率
33 名	30 名	24 名	6 名	80.00%	80.00%

5 クラブ合同例会



5 クラブ会長点鐘



村山会長 ホストクラブ挨拶



服部ガバナー補佐 挨拶



会場風景

【最終出席者数】

	池袋 RC	板橋 RC	池袋西 RC	板橋セントラル RC	豊島東 RC
会 員 数	37	47	34	21	33
出席者数	21	34	23	17	24
5 クラブ合計 最終出席者数 119					

鉄道弘済会

一社会福祉84年の取り組み

公益財団法人鉄道弘済会 会長 佐々木信幸氏



現在の鉄道弘済会は、鉄道ともキヨスク店舗とも事業の上では全く関係がありません。

1987年の国鉄改革を契機にキヨスク事業と福祉事業は分離され、キヨスク事業は各旅客会社の関連事業子会社となり、福祉事業は財団法人鉄道弘済会となりました。

現在、「鉄道弘済会」は障害者福祉、児童福祉から高齢者福祉まで広汎な活動を行う社会福祉の専門団体です。

糖尿病等で切断障害となった人々に義肢装具を製作し、機能回復訓練を行なう義肢装具サポートセンター、知的障害・自閉症の方々を療育支援する総合福祉センター・弘済学園、全国23か所で1日2千人超の園児を保育する認可保育所、札幌の児童養護施設・南藻園、養護、特別養護、軽費の3タイプの老人ホームを運営する東京弘済園などさまざまな福祉施設を全国各地で運営しています。

また、この他社会福祉の各分野に亘って支援事業を行ったり、社会福祉のレベル向上を願って各種セミナーの開催、専門誌の発行、さらに、社会福祉人材の確保を目的として奨学金事業を行なっています。

この「鉄道弘済会」は、1932年・昭和7年に創立されました。

当時、鉄道に関連する作業は非常に危険で特に鉄道の車両の連結や切り離しはすべて人の力で行なわれ、毎年数百人に上る殉職者や手足を切断する身体障害者が生まれる状況でした。

「社会福祉」という概念もない時代にあって殉職した職員の遺族や身体に傷害を負って退職を余儀なくされた鉄道従事員は、忽ち路頭に迷い、貧困に苦しむという有様でした。

こうした職員及びその家族の窮状を目の当たりにした鉄道省の若手官僚、片岡諤郎、堀木鎌三、高橋定一等は、駅構内で店舗を営業することを財源にこれらの人々を救済・援護する財団法人を企図し、これらが実現するところとなりました。

その後、戦争を経て戦後間もない昭和24年、「GHQ」の鉄道関係者に限る救済・援護は「社会福祉」ではないという意向を受け容れて寄付行為を改正し、福祉事業の対象を鉄道から広く一般の人々にまで拡大するところとなりました。

さらに、昭和62年には国鉄改革によりキヨスク事業は6社に分割された旅客会社の関連子会社となり、ここに鉄道弘済会は自ら保有する資産を自力で運用・活用しながら各種の社会福祉施設を運営する福祉専門の財団法人となりました。

現在は、2000年の公益法人制度改革を踏まえて、2013年10月1日から「公益財団法人・鉄道弘済会」として新たに出発し、3年目を迎えております。

昭和7年、1932年の創立以来84年を超えてこれまで、鉄道弘済会は「福祉の鉄道弘済会」として、一貫して社会福祉を実践して来ました。

今後も、将来に亘って鉄道の先人達が鉄道弘済会を創立した高い志を次の世代に継承し、誰の助けも借りることのできない「自立型財団法人」として安定した財務構造を構築し、将来の鉄道弘済会の福祉を担う人材を育てていかなければならないと考えています。

鈴木利貞名誉会員の一周年忌法要が営まれました



在りし日の鈴木名誉会員

去る5月14日（土）、当クラブの名誉会員である鈴木利貞様の一周年忌法要が菩提寺の専念寺（新宿区新宿）で営まれました。

当日は本堂での一周忌法要の後、奥様とご一緒に入られているお墓をお参りした上で、大広間にて参列者全員で会食を致しました。穏やかなお天気の下、東京豊島東ロータリークラブ会員をはじめ、ゆかりのある方々が大勢お集まりくださり、ご生前の鈴木様の功績や思い出を語り合いました。



菩提寺の専念寺